

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		令和5年度 豊島区新型インフルエンザ等対策推進協議会
事務局（担当課）		保健予防課
開催日時		令和5年12月25日（月）午後7時30分～午後9時00分
開催場所		豊島区医師会館 講堂
議 題		1. 保健所長あいさつ 2. 議事 （1）豊島区感染症予防計画策定及び医療措置協定について （2）その他 3. 閉会のあいさつ
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由

出席者	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・畑 明宏 ・佐藤 香理奈 ・大部 雅英 ・内水 浩貴 ・湊 通嘉 ・高田 靖 ・伊原 孝子 ・平井 菜穂子 ・植原 昭治
	理事	<ul style="list-style-type: none"> ・巢鴨警察署警部（代理） ・豊島消防署警防課長（代理） ・池袋消防署警防課長（代理） ・健康担当部長 ・危機管理担当課長 ・地域保健課長 ・生活衛生課長 ・保健予防課長 ・健康推進課長 ・長崎健康相談所長

審 議 経 過

1. 保健所長あいさつ

2. 議事

(1) 豊島区感染症予防計画策定及び医療措置協定について

資料1「豊島区感染症予防計画（素案）の概要（案）」

資料4「リーフレット「医療措置協定」のご協力のお願い」

区 （事務局より資料について説明）

区 東京都から医師会に医療措置協定の情報は来ているか。

委員 それぞれのクリニックに書類は届いているが詳細な内容は書いていない。医師会としては、詳細な情報が出るまで待とうと思っている。

区 東京都に伝えたいことはあるか。説明会が必要とか。

委員 今日、理事会にオンライン説明会の連絡が来ていた。医師会の会員にはこれから回覧することになる。そこで詳しい説明があると思う。

区 薬剤師会に情報は来ているか。

委員 まだ来ていない。

区 訪問介護事業所との医療措置協定について、看護師会に情報は来ているか。

委員 看護師会会長が訪問介護ステーションの部会に出ているので、現時点でまだ情報は無い。

区 東京都に確認し情報を連携していきたい。

移送について、Ⅰ類感染症は、東京都が所有する感染症患者移送専用車両を使用し、都と区が連携して対応することになっており、Ⅱ類感染症は、基本的に区で契約している民間救急を利用して搬送することになっている。しかし、コロナ対応では都と区の移送の役割が曖昧だったり、緊急時には消防庁の救急車で対応したこともある。今後、計画の中で移送の役割について詳細に決めていくことになると思う。移送について、消防庁から何か意見はあるか。

理事 新たな計画を策定することについて、東京消防庁本部からまだ何も示されていない。新型コロナが5類になりましたので、通常の救急と同じく対応しているところですが、新たな感染症が発生した場合は、本部からの指示に従うことになると思う。

区 東京都の予防計画の会議に、東京消防庁の代表の方も来られていたので、内容については了承されていると思う。

他に何かご意見等あるか。

- 委員 今回の計画は新興感染症への対策として策定するのだと思うが、具体的に決めても感染症次第で対応が大きく変わるので柔軟性がある対策にした方がよい。
- 区 人員体制等難しいところはあるが考慮したい。
都立大塚病院は第1種協定指定医療機関になる認識で間違いないか。
- 委員 おそらくそうなる。
- 委員 小児では、コロナが5類になってから、複数の感染症が同時に流行しており薬剤や診断キットが不足している状態である。コロナが5類感染症になる前の時期は、コロナとRSウイルスに同時感染している患者を、コロナ病棟にも一般病棟にも入院させることができなかった。難しいのは承知しているが、複数感染している患者の入院について対応を考えていただきたい。小児医療は複数の感染症に感染することが当たり前になっている。
- 区 コロナだけでも入院先が見つからない中、合併症となるとより難しい。人工透析を受けている方の入院も非常に難しかった。区で対応できないことも多くあったので、今回の計画策定に当たり東京都とも調整していきたい。
次に、自宅療養者の健康観察について何かご意見あるか。
- 委員 医師会長から、在宅の強化事業として1月に会議を行い、今年度は実績をもう少し上げて東京都に報告をするということは伺っている。コロナの時に訪問看護ステーションが健康観察を行ったので、それと同じような体制で看護師会がファーストの電話を受け、担当の先生方に繋ぐような流れになると聞いている。
- 区 在宅の医療体制は区として非常に進んでいると思うので、新興感染症発生時の健康観察についてはしっかり対応していきたい。
次にワクチン接種について、当区の接種体制としては、薬剤師会がワクチンの配送、医師会及び歯科医師会がワクチン接種を行っていたが何かご意見あるか。
- 委員 新型コロナワクチンについては特例臨時接種が3月までという事でお手伝いさせていただいている。ワクチン接種に当たり、医師会の先生方の問診や、看護師会の方の健康観察、薬剤師会の方のワクチン発注等、4師会がまとまって対応できた。また、あぜりあ歯科診療所を接種会場として利用したことで、色々経験できたこともあった。
少し話が戻るが、自宅療養者が自宅やホテルで1週間から10日間待機していると、歯が痛くなる方が多くいた。その際に、訪問診療、歯科診療できる場所がないという事で、東京都から直接依頼があり、豊島区以外の場所にも行ったりしていることを認識していただくとありがたい。
- 区 豊島区内には東京都の宿泊療養施設が多くあった。羽田空港近くのホテルがいっぱいで空港で停留している外国人の受け入れ依頼もあったので、歯を痛めている方は多かったと思う。
次に警察でのコロナ対応についてお話を伺いたい。

委員 コロナが流行り始めた当初、被留置者間でコロナ感染が広がり大変困ったが、1、2年前から、警察署の取調室の中でPCRの検体を取り、その日のうちに警視庁本部へ持ち込んですぐに結果がでるような体制になった。それはあくまでもコロナだけの対応。十数年前に新型インフルエンザが流行した際は、留置所で感染が広まってしまったので、感染者専用の留置施設の体制を整備した。

区 (事務局より資料について説明)

(2) その他

区 豊島区感染症予防計画(素案)(案)について、内容をご確認いただき、加筆削除等の修正がございましたらメールでお送りください。

閉会のあいさつ

※ 審議経過の記載が2頁以上にわたる場合は、右肩にNo.を付す。

提出された 資料等	資料1	感染症予防計画(素案)の概要(案)
	資料2	感染症対策に関する予防計画の改定などについて
	資料2-2	予防計画記載項目
	資料3	豊島区感染症予防計画(素案)(案)
	資料4-1	リーフレット「医療措置協定」のご協力のお願い(診療所向け)
	資料4-2	リーフレット「医療措置協定」のご協力のお願い(訪問看護向け)
	資料4-3	リーフレット「医療措置協定」のご協力のお願い(薬局向け)
	参考資料	豊島区新型インフルエンザ等対策推進協議会設置要綱